

第5次レッドデータブック： 絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

ホソバママコナ

Melampyrum setaceum

日本植物分類学会

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 総管束植物分科会



令和7（2025）年3月



この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：日本植物分類学会. 2025. ホソバママコナ. 環境省（編） 第5次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Japanese Society for Plant Systematics. 2025. *Melampyrum setaceum*Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan*.

ホソバママコナ

Melampyrum setaceum

カテゴリー判定結果 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

基準 E

100年間の絶滅確率が10%以上。

評価分科会： 維管束植物分科会

基礎情報

【形態】

高さ25-50cm。葉は狭披針形または広線形、長さ1.5-8cm。枝先に長さ2-6cmの花序を作り、多くの花をつける。苞は多くは紅紫色を帯び、線状披針形で、先は棘状に尖り、縁に棘毛状の長い歯牙がある。花冠は紅紫色で長さ13-16mm。

【生活史】

1年草。

【生育環境】

低地や丘陵地の草地や林縁。

【分布域】

中国地方西部、四国北部、九州北部に分布。国外では、朝鮮半島、中国（東北部）に分布。

現在の生育状況

【生育地の現況】

2018年調査では6メッシュで計数百個体の現存が推定された。基準EによりVUとした。

現地調査の集計結果 2018年調査

【「現存する株数」別のメッシュ数】

<10	<50	<100	<1000	<10000	>10000	合計	絶滅	その他
0	4	0	2	0	0	6	0	0

【存続を脅かす要因上位3項目の件数】

1番目	2番目	3番目
要因 自然遷移	道路工事	管理放棄
件数	2	1

特記事項

特になし

旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第4次 2020:	ホソバママコナ	<i>Melampyrum setaceum</i>	EN
第4次 2019:	ホソバママコナ	<i>Melampyrum setaceum</i>	EN
第4次 2018:	ホソバママコナ	<i>Melampyrum setaceum</i>	EN
第4次 2017:	ホソバママコナ	<i>Melampyrum setaceum</i>	EN
第4次 2015:	ホソバママコナ	<i>Melampyrum setaceum</i>	EN
第4次:	ホソバママコナ	<i>Melampyrum setaceum</i>	EN
第3次:	ホソバママコナ	<i>Melampyrum setaceum</i>	EN
第2次:	ホソバママコナ	<i>Melampyrum setaceum</i>	EN
第1次:	—	—	—

都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和4年度末時点）

島根県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 広島県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 山口県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 愛媛県[情報不足(DD)] 福岡県[絶滅] 佐賀県[絶滅危惧Ⅰ類種] 長崎県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 大分県[絶滅危惧ⅠB類(EN)]

保護に係る法令指定状況（令和4年度末時点）

指定なし

参考文献

- 大橋広好・門田祐一・邑田仁・米倉浩司・木原浩（編），2017. 改訂新版日本の野生植物 5. 474pp., 284pls. 平凡社，東京。
- 大分県自然環境学術調査会，2022. レッドデータブックおおいた 2022—大分県の絶滅のおそれのある野生生物—. <https://www.rdb-oita.jp/> (2024年9月5日閲覧)。

アセスメントサマリー (Assessment summary)

Melampyrum setaceum has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Melampyrum setaceum* is listed as VU under criteria E.

E. Quantitative analysis showing the probability of extinction in the wild is at least 10% within 100 years.

Threat types:	Natural succession, Road construction, Abandonment of management
Law designation status for conservation	—

執筆者: 日本植物分類学会
Author: Japanese Society for Plant Systematics

公表年月: 2025年3月